



国立研究開発法人

水産研究・教育機構

Japan Fisheries Research and Education Agency

しょうかい
のご紹介

すいさんけんきゅう きょういくきこう すいさんぶつ あんていきょうきゅうすいさんぎょう けんぜん
水産研究・教育機構は、水産物の安定供給と水産業の健全な

はってん こうけん やく すいさん けんきゅうかいはつ
発展に貢献するため、みなさまの役に立つ水産の研究開発と

じんざいいくせい と く
人材育成に取り組んでいます。

けんきゅう ちょうしゃ ほっかいどう おきなわけん ぜんこく か く ち
研究をおこなう庁舎は、北海道から沖縄県まで全国各地にあ
ります。

すいさんけんきゅう きょういくきこう えいご
水産研究・教育機構は英語で「Japan Fisheries Research and
Education Agency」といいます。この頭文字をとって FRA とよ
んでいます。

すいさんけんきゅう きょういくきこう みらい にな こども うみ
さて、水産研究・教育機構は、未来を担う子供たちに海とさ
かなや水産業のことをたくさん知ってもらうため、主にインタ
ーネットを通じて、こども向けの情報誌「おさかな瓦版」の
はっこう さかな こうかい と く
発行や、お魚のペーパークラフトの公開など、さまざまな取り組
みをしています。

こんかい とくべつてんじ にん き にん びき いっしょ
今回の特別展示では、人気のキャラクター3人(3匹?)も一緒
に、そんな取り組みを、パネルやたくさんのペーパークラフト
とともに紹介します。大人の皆様も、
どうぞお楽しみください。





すいさんけんきゅう きょういくきこう
水産研究・教育機構

キッズページ



すいさんけんきゅう きょういくきこう
水産研究・教育機構キッズページでは、本物そっくりで話題

を集めているペーパークラフト、きれいな水中やお魚の珍しい

ワンシーンをとらえた壁紙、ぬりえなどを公開しています。

ペーパークラフトは、いま 100種類以上を公開中です。

難しさのレベルを星の数で示しています。かんたんなのは星ひとつ

★、最もむずかしいのは星8つ★★★★★★★★です！

1枚の紙から、ひれなどの部品を切りとり、位置を確認して

丁寧に糊付けし、少しずつ組み立てていきます。途中、糊の乾燥

を待つ時間も必要ですし、急がず休憩も入れながら取り組んで

ください。最後の糊付けが終わったら、上下左右から眺めて

出来栄を楽しんでください！

さらに、紙や絵の具などの身近な材料を使って水の流れや岩

を再現し、お魚のペーパークラフトと組み合わせると、本当に

水の中を見ているような仕上がりになることでしょう。

かわらばん

おさかな瓦版

かわらばん すいさんけんきゅう きょういくきこう ねん かいはっこう
おさかな瓦版は、水産研究・教育機構が年6回発行していること
む すいさんじょうほうし
も向けの水産情報誌です。

かわらばん え ど じ だ い いんさつ う
瓦版とは、もともと、江戸時代にニュースなどを印刷して売られた
しんぶん さ ことば かわらばん
新聞のようなものを指す言葉ですが、「おさかな瓦版」はおさかなや
すいさん ひろ みなさま し
水産のことを広く皆様に知っていただくため、さまざまなテーマを
とくしゅう はっこう かさ いま つうさん ごう
特集しながら発行を重ね、今ではなんと通算130号になりました
(2026年3月刊行)。

すいさんけんきゅう きょういくきこう
インターネットの水産研究・教育機構ホームページで「おさかな
かわらばん ごう らん かいじょう かべ か こ ごう
瓦版」すべての号をご覧いただけます。この会場の壁に、過去の号
けいさい まめちしき てんじ ちょうせん
に掲載された豆知識のクイズを展示していますので、挑戦してみてください。
ださい。



さかなと森の観察園

栃木県日光市の中禅寺湖のほとりにある水産研究・教育機構の広報施設です。ここでは研究所の敷地の一部を公開しており、内水面（河川や湖沼など）にすむ「さけ・ます類」について学ぶことができます。

園内では、中禅寺湖にしかないレイクトラウトをはじめ、様々な種類のさけ・ますの仲間やチョウザメなどが観察でき、さかなたちに餌をやることもできます。



公開エリアでは大小11面の飼育池と魚道施設が観覧できます

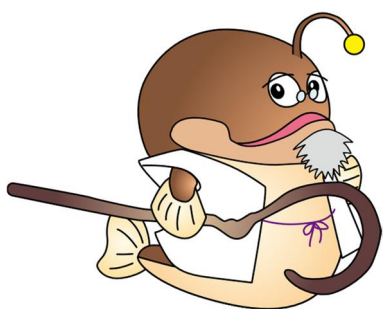
千歳さけますの森 さけます情報館

千歳さけますの森 さけます情報館は水産研究・教育機構の広報展示施設です。北海道千歳市の、千歳川上流の豊かな自然に囲まれた場所にあり、明治21年、現在に繋がる官民一体の本格的なふ化放流事業の始まりである官営千歳中央ふ化場がつけられた由緒ある場所でもあります。

現在でも千歳さけます事業所は、日本最大級のふ化放流事業の施設となっております。



サケの精巧な実物大模型で重さや大きさを体感できます



どちらも水産研究・教育機構の広報施設なんじゃよ

すいさんけんきゅう きょういくきこう

水産研究・教育機構のキャラクター

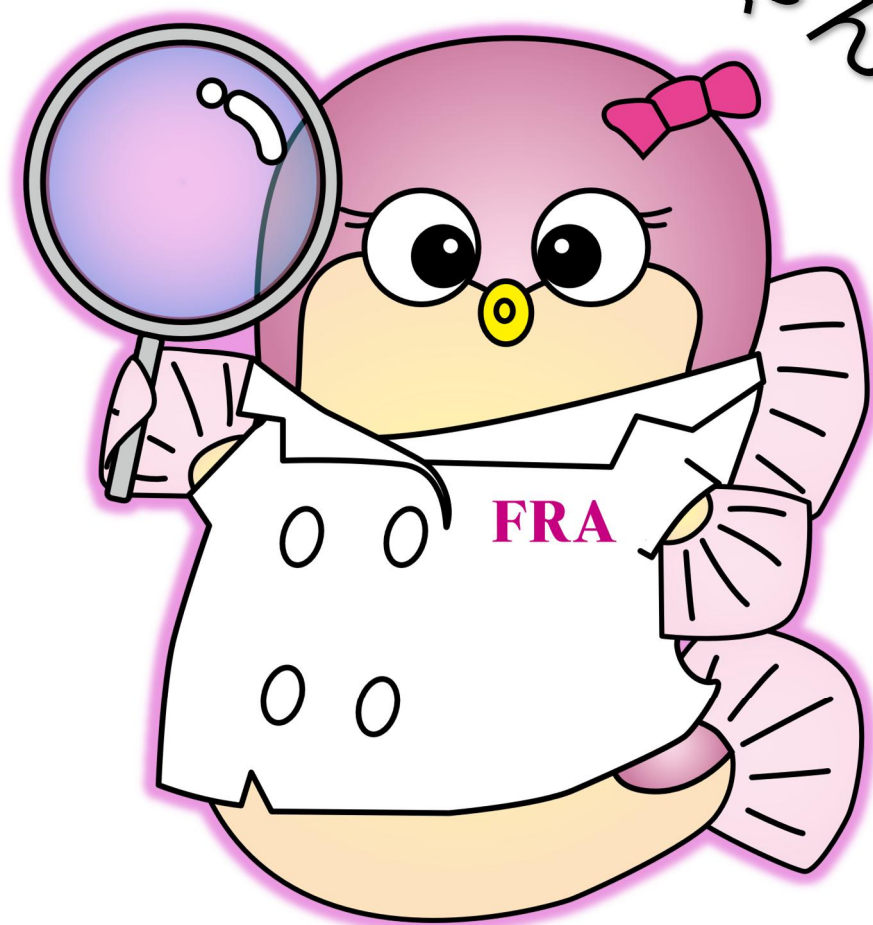
あんじい



あんじい

ありとあらゆることを
し
知っているナゾのさか
せん
な仙人です。

ふーちゃん



ふっくん



ふっくん、ふーちゃん

せん
あんじい仙人のもとで修行し
しゅぎょう
ている研究員です。



すいさんけんきゅう きょういくきこう こうしき
水産研究・教育機構は、公式YouTube チャンネルをふたつも
っていて、たくさんの動画^{どうが}を公開^{こうかい}しています。

そのひとつが「ふらっとらぼ」です。

「ふらっとらぼ」では、すいさん^{すいさん}のことをあまり知らない人^{ひと}でも
たの^{たの}しめるチャンネルを目指^{めざ}して、わかりやすく、時間^{じかん}が短め^{みじか}の
動画^{どうが}を集めてあつ^{あつ}公開^{こうかい}しています。

すいさん
水産ってなに？

けんきゅうしゃ
研究者って、なにをしてるの？

そんなぎもん^{ぎもん}に、「ふらっとらぼ」がこた^{こた}えます。

このかいじょう^{かいじょう}では、「ふらっとらぼ」の動画^{どうが}のうち、わたしたち
す^すちゅうごくちほう^{ちゅうごくちほう}・しこくちほう^{しこくちほう}にもかんけい^{かんけい}のふか^{ふか}動画^{どうが}を3^{ぼん}本、パネル
でしょうかい^{しょうかい}します。



と どりよく
獲りすぎない努力！

みかく まも 冬の味覚ズワイガニを守るために

ふゆ みかく なだか
冬の味覚として名高い「ズワイガニ」。

にほんかいせいぶ さいだい さんち
日本海西部はズワイガニの最大の産地となっています。

すいさんけんきゅう きょういくきこう せいたいけんきゅう しげんけんきゅう く あ
水産研究・教育機構では、生態研究と資源研究を組み合わせ

て、どうやったらいつまでも資源を絶やさずに漁獲を続けられる

かを研究しています。この動画では、ふだんわたしたちがなかなか

み けんきゅう どうが
か見られないズワイガニの幼生や稚ガニの画像を見ながら、ズワ

イガニの生態を知り、研究の目的を知ることができます。



YouTube チャンネル



こうかいちゅう
で公開中！

シラスを守る秘策！？



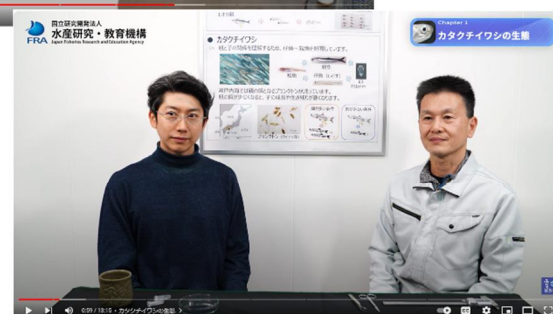
国立研究開発法人
水産研究・教育機構

ひうちなだ ひさく
燧灘におけるシラス資源激減はなぜ起きたのか。

しよくざい
わたしたちの食材としておなじみのシラス。

さいきん せ と ないかいちゅうおうぶ ひうちなだ ぎょかく へ
最近、瀬戸内海中央部の燧灘でシラスの漁獲が減っていて、
ぎょぎょうしゃ すいさんか こうぎょうしゃ しんぱい どうが
漁業者や水産加工業者はこのことを心配しています。この動画で
は、ひうちなだ ぎょかく へ ふたた ふ
燧灘でなぜシラスの漁獲が減ったのか？再び増やすにはど
うすればよいのかを、けんきゅうしゃじしん ことば かいせつ
研究者自身の言葉によって解説しています。

どうが
（この動画では、カタクチイワシの仔魚を「シラス」という
ことば あらわ
言葉で表しています）



YouTube チャンネル



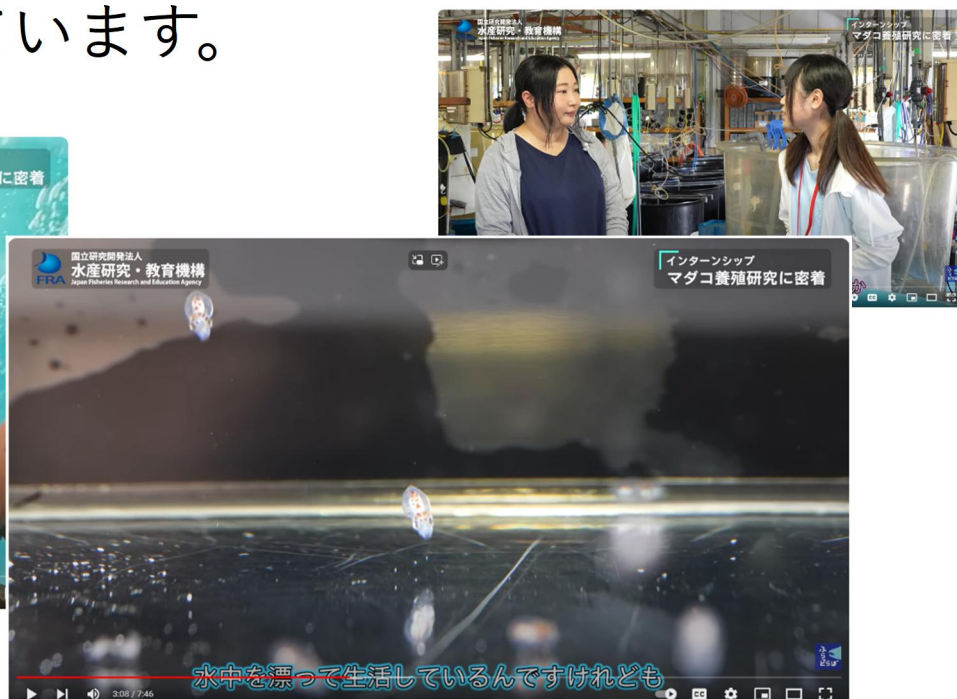
こうかいちゅう
で公開中！

ようしょくけんきゅう さいせんたん みつちやく
マダコ養殖研究の最先端へ密着！？

お寿司、たこ焼き、たこめしなどに使われ、わたしたちにと
ても身近な食材「マダコ」。瀬戸内海をはじめ日本各地の沿岸
で漁獲されていますが、最近では日本のみならず世界的にも獲り
すぎのために天然のマダコが減ってしまうことが心配です。

それならば、マダコを養殖してみたら？

いま、いろいろな魚類や藻類が養殖されてわたしたちの
食材として利用されています。しかしマダコの養殖は、実は簡単
ではありません。なぜ難しいのか？どうすればそれを克服でき
るのか？この動画で紹介しています。



YouTube チャンネル



こうかいちゅう
で公開中！

すいさんけんきゅう きょういくきこう

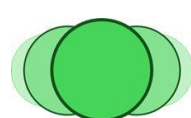
水産研究・教育機構が取り組んでいるさまざまな

けんきゅう せ と ない かい かんけい ふか けんきゅう まい
研究のうち、瀬戸内海と関係の深い研究を3枚

しょうかい
のパネルで紹介します。



国立研究開発法人
水産研究・教育機構



しげんりょう けんきゅう
「資源量」を調べる研究

さかな と し そ ん へ ち か し ょう ら い
お魚をたくさん獲りすぎると、子孫が減っていき、近い将来、
きゅう と お そ
急に獲れなくなってしまう恐れがあります。そうならないよう
に、いま海の中にお魚がどれくらいいるのか（資源量といいま
す）を調べて、これから獲る量をどれくらいに制限すればよいか
かんが ひ つ よ う
を考えることが必要です。

しげんりょう し ら けんきゅう し ゃ ら ん せい ぎ ょ
「資源量」を調べるために、研究者は、卵から成魚になるまで
あい だ さ か な す ば し ょ し ら か い す い あ な か
の間にお魚が過ごす場所を調べたり、海水をくみ上げた中にお
さ か な こ ど も し ら う お い ち ば で ま わ
魚の子供がどれくらいいるか調べたり、魚市場に出回っているお
さ か な お お し ら ち ょう さ く あ じ っ し
魚の大きさを調べるなど、さまざまな調査を組み合わせ実施し
ています。

せ と ない かい
いま瀬戸内海では、トラフグ、マダイ、イカナゴ、ヒラメ、サワ
たい し ょう し げ ん り ょう けん き ्यू う
ラなどを対象にこのような資源量の研究をしています。



う み さ か な こ ど も し ら
海にお魚の子供がどれくらいいるか調べるようす

う お い ち ば さ か な し ら
魚市場のお魚を調べるようす



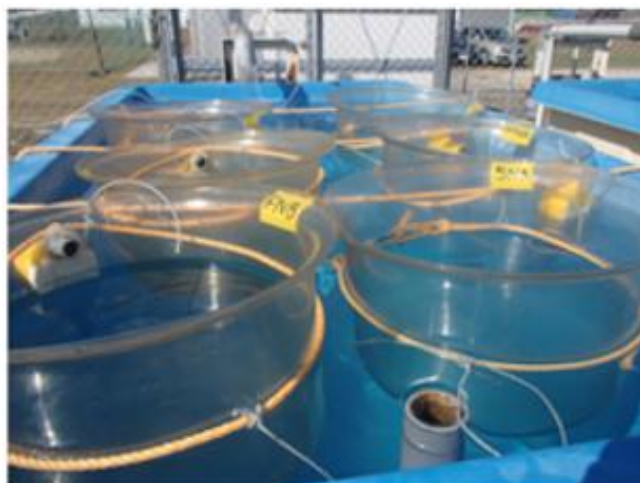
さいきんすうじゅうねんかん せとないかい ぎょかく ようしょくせいさんりょう
最近数十年間の瀬戸内海の漁獲量や養殖生産量を見ると、
じだい おお へんか
時代とともに大きく変化していることがわかります。これには、
にんげん かつどう えいきょう きこうへんどう えいきょう かんが
人間の活動の影響、気候変動の影響などが考えられます。

にんげん かつどう えいきょう ちっそ えいようえん
人間の活動の影響は、たとえば窒素やリンなど「栄養塩」の
せとないかい りゅうにゅうりょう じだい おお へんか
瀬戸内海への流入量が時代によって大きく変化したことや、
すうじゅうねん まえ せとないかい おお ばしょ う た くっさく
数十年ほど前までは瀬戸内海の多くの場所で埋め立てや掘削の
こうじ おこな さかな こ く ばしょ
工事が行われ、さまざまなお魚の子どもが暮らす場所である
ひがた も ば きゅうげき へ あ
干潟や藻場が急激に減ってしまったことが挙げられます。

けんきゅうしゃ かいちゅう えいようえん りょう へんか しら
いま研究者は、海中の「栄養塩」の量の変化を調べたり、
ひがた も ば しょうさい しら
干潟や藻場のはたらきを詳細に調べたりしています。このような
ちょうさ けっか もと せとないかい かんきょう ほぜん ぎょかく
調査の結果に基づいて、瀬戸内海の環境を保全しながら漁獲や
ようしょく つづ ほうほう けんきゅう
養殖を続けていく方法を研究しています。



アカモク



も ば しら じっけん
藻場のはたらきを調べる実験

かがくぶっしつ けんきゅう
化学物質の研究

いま、わたしたちの身の周りでは、洗剤、農薬、塗料などいろいろな化学物質が使われています。それらが川、湖や海にすむお魚などに悪い影響を与えていないか調べるとともに、その対策や規制にも取り組んでいます。

ゆうがい ゆうどくそうるい けんきゅう
有害・有毒藻類の研究

海や湖の水中に暮らすプランクトンの中には、赤潮や貝毒の原因になる「有害・有毒藻類」と呼ばれる仲間がいます。この仲間が大量に発生すると、漁業や養殖業は大きな被害を受けてしまいます。そこで、研究者は、毎年海水や泥を採取してプランクトンの有無を調べるとともに、今後の発生を予測する方法や、被害を減らす方法の研究に取り組んでいます。



赤潮が発生したときのようす